

患者さんの不安を減らし理解を深めるために 動画の教材を活用して

外来看護室

外来では、患者さんがより安全・安楽に病気や自己管理の方法を理解し、治療を継続していけるよう説明の工夫をしています。

患者さんのメリット！

外科外来

看護師のメリット！

術前・術後のストーマ教育＝オリエンテーション用紙

タブレット端末や自分のスマートフォンから動画の視聴

この教材によって、患者さんが診察の待ち時間に自分のペースで視聴できるため、**待ち時間を有効に使う**事ができます。また、難しいと感じた部分を何回でも繰り返し見て学ぶ事ができます。

看護師は検査案内や入院案内、処置介助、電話対応等で多忙な中

動画の視聴を活用し説明する事で**業務時間の短縮**が出来ます。
(業務の効率化)

経験の浅い看護師でも動画を使用する事によって**統一した指導**が行えるので、きちんと伝えられたのかという不安も軽減します。

<p>ストーマとは</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>	<p>ストーマの特徴</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>	<p>②経路ストーマ</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>	<p>日常生活について</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>	<p>仕事・学校への復帰</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>	<p>よくある質問</p> <p>腸管が壊れてしまった部分の代わりとして、腸の出口～排泄ストーマ、尿の出口～尿管ストーマ</p>
---	--	--	---	--	---

泌尿器科外来

泌尿器科外来でもストーマ教育に動画の視聴を開始しました。



G-Learning System

スマホでQRコードを読み込むと、わかりやすい説明の動画がいつでも繰り返し見られます。

- インストラクショナルデザインに基づく開発: 学習者の特徴や学習環境をふまえて開発
- ケラーのARCSモデルに基づく開発: 動機づけを高める工夫を盛り込んだ教材



麻酔・集中治療科外来

以前より術前オリエンテーションに動画の視聴を取り入れ、患者さんが手術を受ける不安が減り麻酔をイメージし易い様に工夫されています。

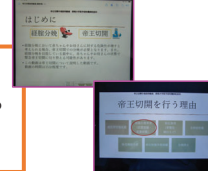


急に入院になったり、手術になったりしても安心だね



産科婦人科外来

産科の入院オリエンテーションに動画の視聴を開始しました。妊娠25週くらいを目安に、血液検査結果を待つ時間を有効活用してiPadで動画の視聴患者さんの不安を軽減したい。



従来のオリエンテーション用紙による一方的な説明のみでは、患者さんが本当に理解しているのかわからず、説明をしたはずなのに違った認識であったという事例も多々ありました。

今後も外来では、タブレット端末を使用した動画教材や自身のスマートフォンを利用し自宅でも繰り返し視聴できる教材など、1人1人が理解しやすい指導方法を増やし、患者さんの不安が減り、より理解が深められる様な工夫を考えていきます。

好きな時間に、アプリで簡単に知識が得られます

● 無料アプリでダウンロード無料

● 想定ユーザー: 蛋白尿を指摘された方

● 目標: 腎臓病の自己管理に必要な知識を習得する

● 単元の学習コンテンツと、2種類のクイズで構成 (合計215ページ)

患者さんがひとりでも操作でき、使いやすいスマートフォンアプリ『腎臓アプリ3択クイズ』を保健学研究科の教員が開発し、外来患者さんに使用を開始しています。

